

## 指導書別冊 補助プリント

### ① 語順トレーニング

語順トレーニング	年 組 番	月 日
④ (SV と SVO)	氏名	

A ( ) 内の語句を並べかえて、日本語の意味に合う英文をつくりなさい。

1. 警察はその男を探した。( searched / the man / for / the police ) .
  
2. 彼女は私のメールに返事をくれました。( to / replied / my email / she ) .
  
3. 私は今日、あなたのことを考えました。( today / of / I / you / thought ) .
  
4. 兄は世界中を旅行しました。( the world / traveled / my brother / around ) .
  
5. 私はあなたに全面的に賛成します。( with / totally / you / I / agree ) .
  
6. 彼は 1990 年に大学を卒業しました。( from / in 1990 / he / the university / graduated ) .

B 与えられた語句を使って、日本語の意味に合う英文をつくりなさい。

1. 彼女はお母さんに似ている。[ her mother / resembles ]
  
2. 私は門のところで彼を待った。[ at the gate / him / waited for ]
  
3. 私たちは会議で彼の計画について話し合った。[ at the meeting / discussed / his plan ]
  
4. その男は怒って私を見た。[ angrily / looked / the man ]
  
5. 私たちは夜遅く、ホテルに到着した。[ late at night / reached / the hotel ]
  
6. 彼は慎重に私の質問に答えた。[ answered / carefully / my questions ]

★チェックポイント (SV と SVO)

- 1. 動詞は名詞を直接続ける場合と、名詞の前に前置詞を必要とする場合がある。
- 2. 日本語では「～を」「～に」と表す内容でも、前置詞が必要なこともある。
- 3. 自動詞は、主語との組み合わせだけで意味を表すことができる動詞。
- 4. 他動詞は、直後に名詞を加えることで意味を表すことができる動詞。

## ② Introduction 練習シート

Introduction 練習シート③ 形容詞と副詞の使い方	年 組 番	月 日
	氏名	教科書 p.10

### Point 1 形容詞

【Exercise】( ) に、下の [ ] 内から最も適切な語を選んで入れなさい。

1. My cat has ( ) eyes.
  2. This tea is very ( ).
  3. There are only ( ) lions in the zoo.
  4. ( ) people in Japan go to see the cherry blossoms in spring.
  5. There is not ( ) water in the bottle.
- [ three / hot / blue / much / many ]

### Point 2 副詞

【Exercise】日本語の意味に合うように、( ) に適切な語を入れなさい。ただし、最初の1文字は示してある。

1. 彼はその手紙をすばやく引き出しの中に入れた。 He put the letter in the drawer ( q ) .
2. 彼女は注意深くその指示を聞いた。 She listened to the instruction ( c ) .
3. 幸運にも、私は試験に合格した。 ( L ) , I passed the exam.

### Point 3 場所や時を表す副詞

【Exercise】日本語の意味を表す英文になるように、[ ] 内の語を並べかえて全文を書きなさい。

1. Mike [ late / is / for / sometimes ] the meeting. (マイクはときどき会議に遅刻する。)

---

2. Sachiko [ abroad / to / study / wants ]. (サチコは留学したいと思っている。)

---

3. I went to the library, and [ there / English / until / studied ] six.  
(私は図書館に行き、6時までそこで英語の勉強をした。)

### Point 4 派生語としての形容詞

【Exercise】右の [ ] 内の語を参考にして、( ) に適切な語を入れなさい。

1. 美しい山 ( ) mountain [ beauty ]
2. 強力なエンジン ( ) engine [ power ]
3. 活動的な人 ( ) person [ act ]
4. 創造的な仕事 ( ) job [ create ]
5. 便利な道具 ( ) tool [ convenience ]

## ③ Grammar 導入シート

### LESSON 10 Grammar 導入シート：不定詞を使う①

教 p. 70~71

【文法ポイント】：不定詞を名詞として使う

I want to become a comedian. 「(コメディアンになることを望む)  
(to+動詞の原形)で「～すること」という意味を表すことができる。

A 「～すること」を主語や補語として表す

- ① It's important **to set** clear goals. (はっきりした目標を定めることは重要です [不定詞が主語])
- ② My dream is **to work** for the United Nations. (私の夢は国際連合で働くことです [不定詞が補語])

■ <It's+形容詞+不定詞> : 「…することは～だ」 ■ 不定詞の名詞用法 : 「～すること」

【Try!】下線部の不定詞のはたらきに注意して、次の英文を日本語にきなさい。

1. It is important to learn from our mistakes.
2. My dream is to become a scientist.

B 「～すること」を目的語として表す

- ③ I hope **to study** business in the United States.  
(私はアメリカでビジネスを勉強することを望んでいます) ■ 不定詞が動詞の目的語
- ④ You'll find it interesting **to communicate** with various people.  
(さまざまな人たちと意思疎通をすることはおもしろいと思われるでしょう) ■ 不定詞がSVOCの目的語：形式目的語itを使う。

【Try!】[ ] の語句を並べかえて英文を完成させ、全文を書きなさい。

1. Bryan [ to / learn / Spanish / decided ].
2. Lisa thinks [ it / fun / karaoke / to sing ].

C 疑問詞と不定詞で「何をすべきか」のような意味を表す

- ⑤ I just don't know **what to study** in college.  
(私は大学で何を勉強すべきまったくわかりません [疑問代名詞+不定詞])
  - ⑥ It's hard to know **when to get married**. (いつ結婚すべきか見極めるのは難しい [疑問副詞+不定詞])
- what to do 「何をすべきか」、where to do 「どこでするのか」、when to do 「いつするのか」、how to do 「～の仕方」

【Try!】日本語の意味に合うように、[ ] に適切な語を入れなさい。

1. I haven't decided [ ] [ ] do tomorrow. (明日、何をすべきか決めていない)
2. I haven't decided [ ] [ ] start. (いつ始めるべきか決めていない)

D だれがするのかを示す・「～しないこと」を表す

- ⑦ I think it is a good decision for him **to start** his own business.  
(彼が事業を始めるのは、よい決断だと私は思う) ■ <It is+形容詞/名詞+for+人+to do> 「(人) が…することは～だ」
- ⑧ I'll try **not to take** the easy way out. (私は楽な道を選ばないようにします) ■ <not+不定詞> 「しないこと」

【Try!】日本語の意味に合うように、[ ] の語句を並べかえて、全文を書きなさい。

1. It is [ for you / to get / necessary ] a driver's license. (あなたが自動車免許を取ることは必要です)
2. I [ decided / go hiking / to / not ] tomorrow. (明日はハイキングに行かないことに決めた)

#### ④ SHARE ワークシート

LESSON 1	Smart I 教科書 p.24	年 組 番
SHARE Worksheet		氏名

■自己紹介をしよう

Step 1 自己紹介している次の文を読もう。

I'm Honda Kenta. I'm a graduate of Higashi Junior High School. I like soccer very much. I'm on the school soccer team and we practice every day. I think I'm outgoing. I hope I can make a lot of friends here.

Step 2 上の例を参考に、自己紹介の文を考えて、メモにまとめよう。

▶自分の好きなことや性格、これからの目標などを入れてみよう。

Hello, everyone!

I'm \_\_\_\_\_.

I'm a graduate of \_\_\_\_\_.

I like \_\_\_\_\_.

I think \_\_\_\_\_.

I hope \_\_\_\_\_.

Thank you for listening. Do you have any questions?

Useful Expressions

- ・ I'm crazy about [I'm into] ~. (~に夢中)
- ・ I'm a member of the ~ club. (~部に入っている)
- ・ mild (温厚) ・ frank (率直) ・ curious (好奇心旺盛) ・ humble (控えめ) ・ patient (我慢強い)
- ・ get along with~. (~と仲よくやっていく) ・ make friends with~ (~と友だちに[親しく]なる)

Step 3 グループになって、順番に自己紹介をしよう。聞き手は発表者に質問を1つしよう。

例 How long have you played soccer? / Do you like any other sports?

Self-Check	・自分のことについて伝えることができた。〈3-2-1〉	Total
	・聞き手とアイコンタクトをとって話すことができた。〈3-2-1〉	
	・発表者の話をよく聞き、質問をすることができた。〈3-2-1〉	

#### ⑤ WRITE ワークシート

LESSON 1	Smart I 教科書 p.24	年 組 番
WRITE Worksheet		氏名

■いつもの行動を書こう

Step 1 いつもの朝の行動を述べた文を読んで、[ ] から適語を選び、空所を埋めよう。

I ( ) up at seven in the morning. After I wash my face and get dressed, I always ( ) a traditional Japanese breakfast with my family. I ( ) home at eight and get to school by eight-thirty. [ have / leave / get ]

Step 2 自分の毎朝の行動 (morning routine) や帰宅後の行動 (evening routine) を 40 語程度で書いてみよう。接続詞 and を使って、時間の流れにそって行動を説明しよう。

▶まず、毎朝の行動や帰宅後の行動を、時間の流れにそって書き出してみよう。

例 get home → wash my hands → do my homework → have dinner → take a bath → watch TV → go to bed

▶上の流れで文章をつくってみよう。時間の流れにそってわかりやすく説明するために、and, after, before などの接続詞を使ってみよう。

Useful Expressions

- ・ walk one's dog (犬を散歩させる) ・ prepare[make/fix] breakfast (朝食をつくる)
- ・ do[wash] the dishes (食器を洗う) ・ take[have] a shower (シャワーを浴びる)
- ・ brush one's teeth (歯をみがく) ・ do[fix] one's hair (髪を整える)
- ・ watch a video on YouTube (ユーチューブで動画を見る)

## LESSON 1 WRITE Worksheet 解答

### Step 1

(解答) get / have / leave

(解説) 1 つ目の ( ) は, get up (起床する) から get を選ぶのが必然。2 つ目に入るのは, a traditional Japanese breakfast を「目的語」とする動詞なので「食べる」の意味の have が適切である。3 つ目は, leave home (家を出る) から leave を選ぶのが必然。

### Step 2

(解答例 1)

I get up at 6:30 on weekdays. First, I wash my face and brush my teeth. After that, I get dressed and eat breakfast in the living room. Then, I usually leave for school at 7:30.

(解答例 2)

I usually get home at six. First, I take a bath, and then I eat dinner. I often start my homework at eight. During breaks, I exchange messages with my friends on social media. I go to bed at ten thirty.

Self-Check	3 : よくできた 2 : まあまあできた 1 : あまりできなかった
・毎朝の行動や帰宅後の行動について, 40 語程度で書くことができた。	< 3-2-1 >
・自分の行動を適切な動詞を使って書くことができた。	< 3-2-1 >
・接続詞や副詞などを使って, 時間の流れにそって書くことができた。	< 3-2-1 >
Total :	